



# としょかん ひまわり図書館だより

## どくしょ あき 読書の秋を楽しもう！



きせつ あき あき あき げいじゆつ あき  
季節はすっかり秋になりました。秋といえばスポーツの秋、芸術の秋・  
食欲の秋など、いろいろな言葉が思い浮かびますが、みなさんにはやはり  
「読書の秋」を楽しんでほしいです！  
いっさつ ほん て あ じぶん か  
一冊の本との出会いが、自分を変えるきっかけになるかもしれませんね。



ぜんこくどくしょしゅうかん がつ にち がつ にち  
全国読書週間 10月27日～11月9日

## うちどく 「家読」してみませんか？



ことし どくしょしゅうかん か ぬ  
今年の読書週間のテーマは「ラストページまで駆け抜けて」  
です。このテーマを考えた野呂美由紀さんの言葉です。  
「物語に引き込まれラストまで駆け抜ける。早く走り抜けても、のんびり歩  
いても、本は自分のペースで読み進められます。道のりが困難でもゴールは  
待っていてくれる。あなたを待っている物語がきっとあると思います。」

どくしょしゅうかん うちどく  
そして、この読書週間に「家読」をしてみませんか？  
うちどく かぞく どくしょ しゅうかん きょうゆう かぞく す ほん  
「家読」は家族で読書の習慣を共有することです。家族みんなで好きな本  
読んで、読んだ本について話す。これが「家読」の基本です。  
むずか い かぞく みんなでルールを決めてはじめてみま  
しょう。同じ本をみんなで読めば、会話もいっそう弾みます。また、お互いに本  
をすすめあう、家族そろって図書館や本屋さんで本を選ぶなど、読む本につ  
いて相談しあうことでもコミュニケーションが深まることでしょ。



ハロウィンは、古代ケルト人の儀式「サウィン祭」という秋の収穫祭が起源といわれています。古代ケルト歴では10月31日が1年の終わりの日とされていました。この日の夜には、あの世とこの世の境目がなくなり、死者の霊が現世の家族に会いに来ると信じられていたそうです。しかし、いっしょに悪霊や魔女がやってきて作物を荒らしたり子どもを連れ去っていったりと、悪さをするとおそれられていました。そこで収穫祭の夜、仮面を被って仮装し、魔物たちを追い払ったといわれています。

ハロウィンコーナーにある本も読んでみてくださいね



がつ にち にち こうないどくしょじゅんかん  
11月11日から17日は校内読書旬間

きかん ほん さつ  
この期間は本が2冊かりられます

1. 読書リレー クラスのみんなで1冊の本を読みます。
2. 読書郵便 ひとり一枚ですが、もっと書きたい人は用紙が図書館にあるのでもらいに来てください。
3. 読書クイズ 「本を探してなぞをとけ」今回は本探しから始まります。読書旬間中の昼休みにできます。
4. 読書集会 11月17日は図書委員が大活躍！お楽しみに。

ひ がつ にち きん  
がんがらちゃんの日 11月27日(金)

へんきやく ひ まも  
返却の日を守りましょう。

